

平成24年4月23日

N700系の改造について

当社では、N700系以降の技術開発成果を採用したN700A（「A」はAdvancedの略）を平成25年2月頃に営業投入する予定で、現在、製作を進めています。

このたび、東海道新幹線のさらなる安全安定輸送を実現するため、N700系に対し、N700Aに採用する機能の一部を反映する改造を行います。

1. 改造内容（別紙）

①中央締結ブレーキディスクの搭載

一層の安全性向上のため、より強いブレーキ力を実現

②定速走行装置の搭載

A T C信号に沿った、より安定した運転を実現

2. 改造計画

- ・平成25年度から平成27年度にかけて、約3年間で全てのN700系（合計80編成）を対象に、全般検査時に浜松工場で改造します。

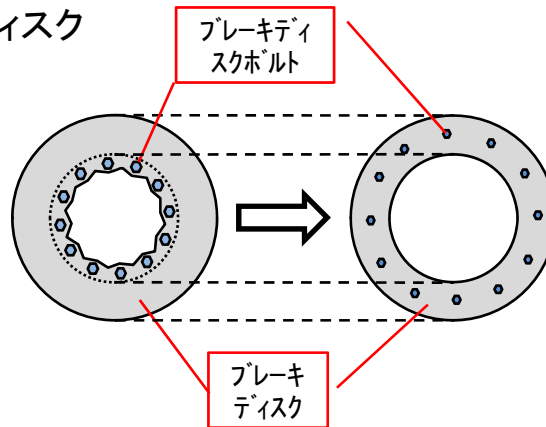
3. 改造費用（概算）

約230億円

N700系の主な改造点

○中央締結ブレーキディスク

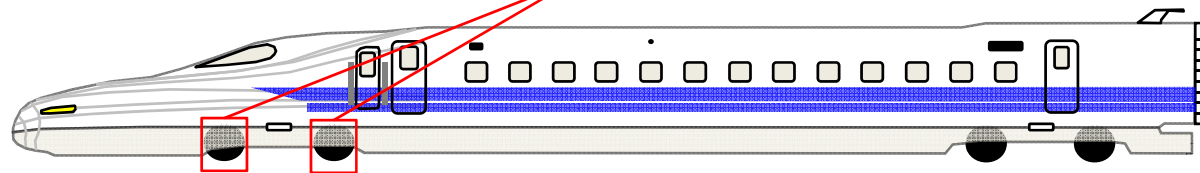
(現行)内周締結ブレーキディスク



中央締結ブレーキディスク

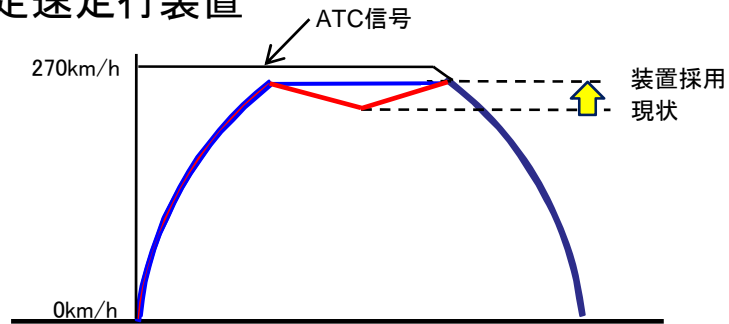


一層の安全性向上のため、より強いブレーキ力を実現



○定速走行装置

(例) 270km/h



ATC信号に沿った、より安定した運転を実現